

(様式1)

平成25年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 050	提案機関名 かながわ西湘農業協同組合
要望問題名 キウイフルーツのいや地対策について	
要望問題の内容 【背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等)】  当JAの期間作目であるキウイフルーツは導入から30年がたち、樹勢の低下や樹の枯死が見られる。そのような中、改植の指導を行っていたが、キウイフルーツにはいや地と思われる現象があり、既存園での新規植付け後の生育不良が見られ、肥大状況も若木にしては不良である。 産地維持のため、既存園での改植に伴ういや地現象の解明と対策開発に向けた試験の実施をお願いしたい。	
解決希望年限	1年以内 <input type="checkbox"/> 2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 4～5年以内 <input type="checkbox"/> 5～10年以内 <input type="checkbox"/>
対応を希望する研究機関名	<input type="checkbox"/> 農業技術センター <input type="checkbox"/> 畜産技術所 <input type="checkbox"/> 水産技術センター <input type="checkbox"/> 自然環境保全センター
備考	

ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター足柄地区事務所	担当部所	根府川分室
対応区分	実施 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 継続検討 <input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 調査指導対応 <input type="checkbox"/> 現地対応 <input type="checkbox"/> 実施不可 <input type="checkbox"/>		
試験研究課題名 ( 、 、 の場合)			
対応の内容等 果樹類のいや地現象は、長期間の栽培に伴う土壌中の栄養分の過不足や、白紋羽病や根腐病のような土壌中の病原菌の増殖など様々な原因が考えられます。 対策のために、まずは現地ほ場におけるいや地現象の原因の解明が必要と考えられます。現地調査を実施する際には協力いたします。			
解決予定年限	1年以内 <input type="checkbox"/> 2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 4～5年以内 <input type="checkbox"/> 5～10年以内 <input type="checkbox"/>		
備考			